

制服の歴史

普通科 3年 杉本レイナ 田代麻衣 中川雄介 中野美紅 野木愛莉
下垣内里奈 田中慧奈 西下奨真 橋場芽唯

はじめに

私たちは、授業の一環として制服の歴史について調べて新聞にまとめました。今回は、世界最古の制服、宗教が制服に関係している国、日本への導入、男子制服と女子制服、最近の制服の動向、の5つについて発表します。

1. 世界最古の制服について

16世紀にイギリスのロンドンにあるChrist's Hospitalで生まれました。その理由は2つあり、1つ目は絶対王政という政治制度を確固たるものにするためです。もう1つはキリスト教の一派としてイギリス国教会ができたことです。



2. 宗教が制服に関係している国

トルコ人の大多数はイスラム教徒です。イスラム教では、一人前の女性になると、肌や容姿を家族以外の他人の目から隠す法律があるため右のような写真の制服となっています。



3. 制服が日本に入った背景

幕末に江戸幕府が作った陸軍にフランス式の軍服が制定され、その後、学校の授業で機能が求められたことで1880年代頃から軍服を模した制服が広く学校で採用されるようになりました。

4. 男子制服と女子制服

男子制服は、1870年代に詰襟や学帽が採用され、1886年に帝国大学で学生服が採用されたことで、学生の憧れとして全国に普及していきました。女子制服は、1900年代に和服袴が導入され、1920年代にセーラー服が導入されました。1940年代の戦時下ではモンペの着用が奨励されるようになりました。



5. 最近の制服の傾向

1980年代後半にブレザー制服が全国に広まりました。旧高山高校は1992年入学生から、旧斐太農林高校では1993年入学生からブレザー制服に変更され、両校が統合した2005年入学生から現在のブレザーに統一されました。また、全国的にみても、最近ではLGBTへの配慮から性差を固定しない制服を導入したり、制服を廃止する学校も出てきました。

まとめ

制服の調べ学習を通じ、今日日本を含めたあらゆる国の制服には、各国の政治・宗教・歴史が深く影響しており、それはイギリスで最古の制服が誕生したところから一貫していることが分かりました。今回は制服を題材としましたが、きっと社会に存在するあらゆる物事は、政治・宗教・歴史と深く結びついていると思います。これからも身近な物事に興味をもち、自発的に様々な調べ学習をするきっかけにしていきたいです。